

事業所名:グループホームしろやま

作成日:平成 23年 4月 4日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	全職員にケアプランの共有が出来ていない。ケアプランに対しての実践状況の記録が無く、モニタリング時に確認が出来ない。	全職員が全入居者のケアプランに重要性を再確認し日々の生活支援に着目をする。	<ul style="list-style-type: none"> 全入居者のケアプランが分かる一覧表を作成する。 記録用紙をケアプラン実施状況が記載できるように見直しを行い、毎日実践状況の記録をする。 	6 か月
2	33	重度化や終末期に向けた、施設での研修を行っておらず受け入れ態勢が不十分である。また状態悪化している入居者のご家族様へ、今後どのような対応ができるのか明確に説明ができない。	全職員が終末期ケアに対応できる体制を作る。当施設が対応できる看取り支援の指針を明確にする。	<ul style="list-style-type: none"> 終末期ケアに関する外部研修に参加する。 施設内看護師を中心とした終末期ケアに必要な研修を行う。 終末期ケア指針の再確認をする。 	12 か月
3	35	火災を想定した避難訓練は行っているが、地震などの災害時の訓練をしていない。また、非常時に持ちだす備品がない。	地震、その他非常時の対応指針を作成し、対応できる体制を作る。	<ul style="list-style-type: none"> 地震時を想定した訓練を行う。 非常時に持ちだす備品を設置する。 停電、断水などの非常時に必要な備品を常備する。 	6 か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。